アベリア類（園芸品種）

常緑・半落葉／低木／木本植物
／外来種・園芸品種

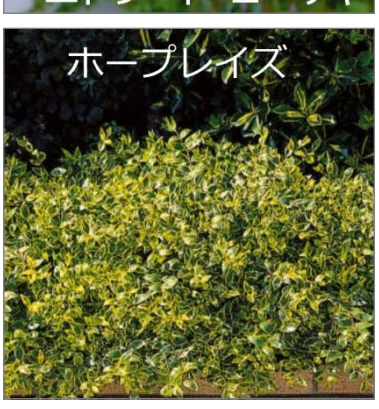
科　名　スイカズラ科（APGⅢ）

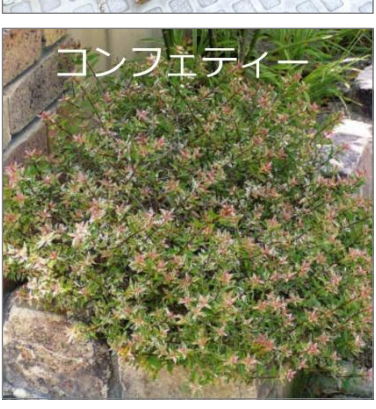
特　記　生長：やや速い

カラーリーフの美しい様々な園芸品種が流通している。桃色の花をつける矮性種の‘エドワード・ゴーチャー’、葉が黄緑の‘フランシスメイスン’、白～赤系斑入りの‘コンフェッティー’、淡黄系斑入りの‘ホープレイズ’、黄～銅色系斑入りの‘カレイドスコープ’など。

エドワード・ゴーチャ

カレイドスコープ


ホープレイズ


コンフェティー

Memo

アベリアは、新芽の美しい園芸品種が多い。刈り込むと直に新芽を伸ばすので幾度となく楽しめる。

お手入れカレンダー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花　期					■	■	■	■	■	■		
果　実	（結実しない）											
紅　葉												
施　肥		■	■	（痩せ地でなければ不要）								
剪　定	■	■	■	（生長に合わせ適宜剪定）							■	■

好みの環境					
日当り	陽	○	○		陰
土　壌	乾	○	○		湿
寒　さ	強		○		弱
暑　さ	強	○			弱
潮　風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○	○				

ポイント

様々な園芸品種があり、葉や花の色、樹高を考慮して選ぶことができる。カラーリーフとして利用されることが多い。基本種のアベリアに比べ、生長が遅く、大きくならないので管理しやすい。

剪　定

5～7月ころから徒長枝を伸ばすので、切り戻すとよい。葉が密生し、新たに萌芽するので新鮮なカラーリーフが楽しめる。定期的に刈り込むほど葉が密になり美しく維持できる。

病虫害

病虫害は少ない。

SEKISUI HOUSE

COPYRIGHT©SEKISUI HOUSE,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.